



呉YWCAは日本国憲法の前文の恒久平和実現のため、

9条の非武装、不戦の誓いを広げていきたいと思ひます。

10  
Oct 2021

呉YWCA

#### 活動テーマ

子どもたちが伸びのびと、若い人が個性的に、高齢者が健やかに、私、あなたがいきいきと、現在、未来を生きるために活動します。

## 「一人ひとりが情報を得る権利」が保障される社会に

呉YWCA音訳グループ代表 長尾真理子

私たちはいろいろな情報を目から80%得ているといわれます。音訳ボランティアとは、情報の障がいともいわれる視覚障がい者の方々に、社会生活に必要な情報や希望される情報を、CDやテープなどの録音図書に製作して提供する活動です。

#### —活動の始まり—

呉YWCA音訳グループの前身は、1965年に発足した呉YWCA点訳グループです。盲人キリスト者の方からの要望によるイエスの教えの「地の塩」や讃美歌の目録を点字図書に作成する働きから始まりました。それは、キリスト者の理念とする社会のための地域への小さな貢献活動でした。その後、視覚障がい者に対する理解を深めつつ、点字カレンダー・八木重吉詩集・市政だよりくれ・聖書歴史・副読本ひろしま等々、着実に活動を広げていきました。

そんな活動の中で、点字の読めない人が年々増えていっていることから、点訳だけでなく、音声化したテープでも届けていこうと、1977年に音訳活動がスタートしました。一方で点訳は、2008年に43年間の活動を終え、現在は音訳グループのみが活動を続けおり、今年で44年になります。

#### —活動の主旨—

私たちは、望む情報が、望む方法で、望む時に得られるのは当たり前だと思いがちですが、そのことが視覚障がい者には大きく制限され保障されていないのです。

今、全国には、日本点字図書館(サピエ図書館)をはじめ、広島県立視覚障がい者情報センターなど点訳・音訳図書を提供してくれるところがあり、希望する図書を

求めることができます。しかし、地方の広報誌やタウン誌、一般的ではない図書は、地域の点訳・音訳ボランティアの働きが必要となります。基本的人権の尊重、誰にでも等しく与えられている権利を守っていくためには、行政の働きは勿論必須ですが、不十分なところは支え合っていく必要があります。

私たちは、YWCAの理念の「一人ひとりの人権・健康・環境が守られる平和な世界を実現する」の視点に立って活動しています。

#### —活動の今—

現在、呉YWCA音訳グループでは、市政だよりくれ・呉市議会だより・コロナに関するお知らせ・津波や水害時の避難の手引き・障がい者基本計画・福祉計画等の呉市の広報誌をはじめ、個人から依頼される図書(時刻表・番組表・取扱説明書・雑誌・料理レシピ・機関誌・小説等)の音訳依頼に応え、自主製作図書も提供しています。

広報誌などの情報は誰でもきっちり受け取る権利があります。ですから、広報の情報はできるだけ省かずに間違いのない確実なものを届けること、そして、個人の依頼には音訳者の好みや都合に左右されずにきちんと応えることをモットーに活動しています。

私たちのような音訳ボランティアからの音訳情報が欲しいと思っている視覚障がい者の方がおられたら、ぜひ声をかけてみてください。また、音訳ボランティアに関心のある方、一緒に活動してみませんか。連絡を待っています。

## 若年性パーキンソン病勉強会 秋山智先生の講演に参加して

プログラム委員会

8月21日当日、まんえん防止等重点措置に対応し、秋山智先生はzoomによる講義となり、ホール会場の参加者は11名でした。前半は配布された資料を基に講義があり、後半は、2名ずつに分かれ互いに質問し合いながら、先生の指導によりグラフ作成、数値計算等のQOL評価法を実際に体験しました。参加者にとって、患者への理解の一步となり、また、自分自身を問い直す貴重な時間となったのではないのでしょうか。寄せられた講演の感想の一部を掲載します。

\*日頃から人との繋がり大切さを発信してきましたが、それが病気の治療やQOLともつながることを広く知ってほしいと思う…。様々な状態にある人、一人一人の集合体である社会の中で、自分以外の人のことを想像できる確かな情報や知識を少しでも広めてゆくことによって、多様性社会の実現というものに、より近づけるように思いました。(今回2回目の参加、ヨガ講師kさん)

\*新しい認識の窓が開いた気持ちです。若年性の事や患者の方が抱えておられる問題について全く知識も理解も無かったことを認識しました。先生のお話とワークショップを通して、病気の有無に関わらず人は生きるモチベーションが必要で重要である事、そしてそれを支えるのは、やはり人の力なのだということを強く感じ、自分もその支えになれることを考えていきたいと思いました。さらに理解を深めていきたい。(初めての参加、Mさん)

「若年性パーキンソン病患者と共に」 ④

### 一生治らない病気と出会ったら

古本 幸(絵と文章)



8月21日、4回目の若年性パーキンソン病勉強会を行いました。今回は、秋山智教授による勉強会で、テーマは「若年性パーキンソン病とQOL」でした。その中で印象に残ったことを今回は書いていこうと思います。

QOL(生活の質)を維持することは、完治することのない病気の治療目標に挙げられることがあります。パーキンソン病の治療の目標も然りです。いかに、生活の質を維持して人生を過ごすことができるか、が治療の目標となります。

生活の質、と一言で言っても、お金持ちになって何不自由のない生活をする、ことだけをQOLと

ここでは言いません。私たち一人一人の心の中にある、生きがいや、満足感・充足感に重きを置きます。つまり、「私の人生には、これがあるから満たされる、幸せだと感じる」と思える物事を大事にしていましよう、ということです。



勉強会では参加者各々の、QOLを決定づけている要素を、ペアになって探していくワークショップを行いました。好きなことや人生で大切な物事を考えているときの、参加された皆様のお顔は輝いていて、楽しそうで、

自然と笑顔が溢れていました。時間を忘れてお話をしていました。

一生治らない病気と出会ったら、もちろん絶望します。「私の人生には、これがあるから満たされる、幸せだと感じる」と思う物事ともお別れしないといけないこともあります。それが、絶望の正体です。

そして、また出会うことができます。絶望を忘れさせてくれるほどの生きがいに。

## 会館百年工事の様子⑨

**安全で快適であるように、とはなかなか難しい・・・**

**でも、だれにとっても快適な状態に未来の計画は膨らませそうです**

会館百年プロジェクト代表

木村浩子

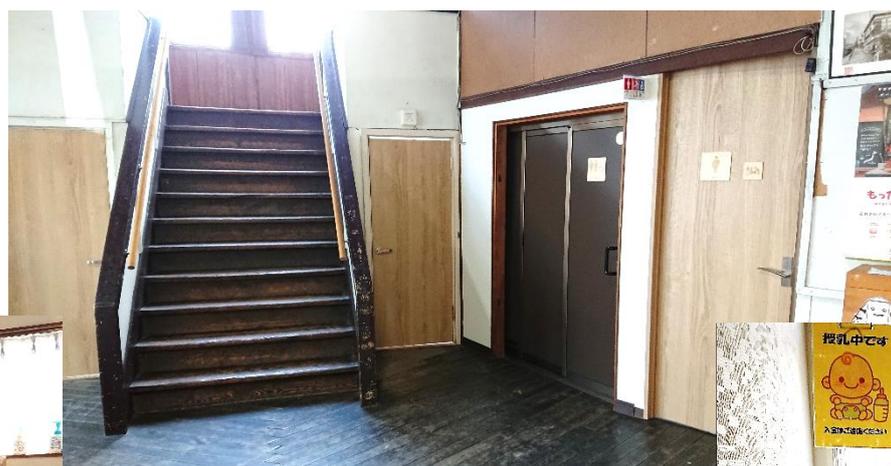
当たり前、普通のように思えること、それは家でも公共の場でもどこでも、誰かが手入れし、補修し、絶えずチェックしている、という事です。70年以上も前から、会館として使うために手を入れて多くの方が使い勝手の良い空間を維持してきた会館。ですが、さすがにちょっと手を入れるだけでは困難な現状の会館です。それで今回は梁の補強、床上げ、電気系統の点検…という風に手加えが続いています。私たちシロウトは出来上がる雰囲気イメージしていろいろなことを話し合っていたのですが、さすがにそれぞれのプロの目は私たちが気づかないところを厳しく点検してアドバイスしてくださいませ。そして困ったことに(?)一つ手掛ければ新たな難点が発見されるという具合に進んでいきます。それでも、久しぶりに足を運んだ人は「わあ、おしゃれ。いい具合になっているね」とありがたい言葉をくださいます。

階下の収納室はドアが2つになり、一つはウォークインで荷物が収納できるスペースへと、もう一つは、一段降りて、タンスなどの収納物を置きちょっと作業をしたりする小さなスペースに変身中です。コロナ禍、なかなか予定通りにゆかないのですが、落ちついたら、壁を塗ったり、家具を移動したりということになります。その時は「猫の手」になってくださいね。

さて、今回は2階の大きな部屋の床のささくれを磨き、自然な塗装を施しました。これで安全にみんなが使えます。みんなが快適に過ごせることは利用の幅が広がるということでもありますね。ところが1階の柱を点検すると、なんと、下の漆喰が痛んできているのが見つかりました。少し補強していこうかと話し合っているところです。

なんともかともいばらの道なのですが、よく考えてみると、こうやって改修を進めると「だれにとっても快適は何か」と見えてくるのです。足りないのはお金だけじゃない、知恵も、力も何もかもです。でもそこから出発することは、それこそSDGsに繋がるかなあ、と思い始めています。

二期工事全景 →



身障者トイレ



女子トイレ手洗い



授乳スペース (女子トイレ中)

## 呉YWCA子ども・青年フリースペース協力

# 不登校だっていいじゃない！ 交流会

呉YWCA 2階チャレンジスペースをご利用の「特定非営利活動法人らぼーる」さん主催の交流会が開催されます。らぼーるさんは不登校の子ども達を育てている方達の支援をされています。

呉YWCAも不登校を考える会や子ども・青年フリースペースで不登校の子ども達と真剣に向き合ってきました。今回は今不登校の子どもを育てている方達の不安や迷いに、昔不登校だったけれど今は社会に出て自立しているフリースペースメンバーが思いを届けます。

学校を休んでいたとき、毎日どんなことをして過ごしていたの？まわりの大人にどうしてもらいたかった？  
どのようにして自立していったの？ 大人になった元不登校の先輩と交流してみませんか。

少人数でアットホームな会にしたいと思っています。

不登校のお子さんを育てておられる方、お子さんの将来が気になるご家族・支援者さんなどのご参加をお待ちしております。

日時 10月9日(土) 12:30~14:00

場所 呉YWCA ホール

参加費 1,000円

主催 特定非営利活動法人らぼーる

共催 呉YWCA 子ども・青年フリースペース



## フェスタ・まるしえ準備会

エスニックフェスタ 10月31日 11:00~14:00

クリスマスまるしえ 12月5日 10:00~14:00

に向けてフェスタ・まるしえ準備会を行います。

10月5日から毎週火曜日(11月23日を除く)

14:30~15:30 の1時間

一緒に作業しませんか。

まるしえ当日の

スタッフ大募集中！

是非ご参加ください

呉YWCAを支える会



ご協力ありがとうございます。

呉YWCAの活動の為に大切にに使わせて  
頂きます。(敬称略 8月末まで)

### 賛助費

永友菜穂 土屋宏子 吉川敦子 横山保子  
笹方玲子 地岡美根子 広島YMCA  
長坂知春 斉藤喜子 海切弘子 匿名

### 呉YWCA活動支援募金

家頭昌子 むらさきの会 日本山妙法寺

### 会館百年プロジェクト募金

ウィルフレッド・T・オードリッジ

中村和美 斉藤喜子 匿名

### 【委員会予定】

理事会 10月16日 13:30

広報委員会 10月1日 13:30

会館維持委員会 10月12日 13:30

### 【理事会報告】

9月18日(土) 会議開始前にZOOMの使い方について確認

1、確認・報告事項 2、議事 1) YWCA・YMCA 合同祈禱週について 2) クリスマスのつどいについて  
3) オンラインミーティングの活用について 4) その他・会館関係・他団体

2021年

芸大美大コース 火～金 18:00-21:00

日 月 火 水 木 金 土

					<p>1 ヨガ講座 10:45 広報委員会 13:30</p>	<p>2 子ども絵画教室 13:30</p>
<p>3 若年性パーキンソン病勉強会 11:00</p>	<p>4</p>	<p>5 おもてなし英会話 10:30 ピラティス 13:00 フェスタ準備会 14:30 書道教室 15:30</p>	<p>6 音訳グループ 9:30</p>	<p>7 コーラス・シャローム13:00</p>	<p>8 ヨガ講座 10:45</p>	<p>9 交流会 12:30 (不登校だっていいじゃない!) 子ども絵画教室 13:30</p>
<p>10 憲法カフェ 13:00</p>	<p>11</p>	<p>12 会館維持委員会 13:30 フェスタ準備会 14:30 書道教室 15:30</p>	<p>13</p>	<p>14 コーラス・シャローム13:00</p>	<p>15 足ツボセルフケア講座 13:30</p>	<p>16 理事会 Zoom 13:30 子ども絵画教室 13:30</p>
<p>17 </p>	<p>18</p>	<p>19 おもてなし英会話 10:30 ピラティス 13:30 フェスタ準備会 14:30 書道教室 15:30</p>	<p>20 音訳グループ 9:30</p>	<p>21 コーラス・シャローム13:00</p>	<p>22 ヨガ講座 10:45 クラフト教室 13:30</p>	<p>23 フリースペース夕食会 18:00</p>
<p>24 日本YWCAワークショップ Zoom 15:00</p>	<p>25 聖書を読む会 13:30</p>	<p>26 フェスタ準備会 14:30 書道教室 15:30</p>	<p>27</p>	<p>28 コーラス・シャローム13:00</p>	<p>29 ヨガ講座 10:45</p>	<p>30</p>
<p>31 エスニックフェスタ 11:00</p>						